

イエスは弟子としての重要な問題について語る

与えることの喜び

ルカ12:31-34; 使徒行伝20:35B

31^L 「私 あなたに命じる あなたの人生に対する神の支配を常に求めなさい。そうすれば、これらの他のものもあなたに与えられるでしょう。 32 小さな群れよ、恐れるのをやめるように命じます。なぜなら、あなたたちの父は、その主権の恩恵をあなたたちに与えることを喜んでおられるからです。

33 だから、私はあなた方に命じます。持ち物を売り払って、貧しい人々に施しをなさい。そして、いつまでも古びることのない財布と、盗人も近寄らず、虫も食い荒らさない、いつまでも尽きることのない天の宝を蓄えなさい。 ^A受け取ることよりも、与え続けることのほうが大きな祝福です。

34^L 」あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。 」

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = ^{MT}、マーク = ^M、ルカ = ^L、ヨハネ = ^J、使徒行伝 = ^A。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書書を識別します。さらに、**赤いイタリック体はイエスの言葉を示します**。旧約聖書の引用は大文字で書かれています。

コンテキストダイジェスト	
位置	ユダヤのどこかで何千人もの群衆に語りかける
タイムライン	10月または11月 (33、34か月目)
イエスの生涯の文脈	第六段階: イエスの後期ユダヤ教宣教
	D. イエスはユダヤで宣教し、弟子たちを訓練する
	3. イエスは弟子としての重要な問題について語る
タイトル	iv. イエスは与えることの喜びについて教える

コメント:

今日の朗読において、イエスは私たちに対する神の摂理的な配慮について神に同意するようにという命令を続けました (ルカ12:22-30)。前の朗読では、信仰によって神に同意することは、私たちが強迫的な心配から解放されることを意味すると説明しました。私たちは神の資源の管理者としての役割を担い、その生産を神に委ねます。心配からの解放は、イエスに同意することの最初の結果です。

デイリー・ジーザス・ニュース #189

この聖書の言葉でイエスは、私たちに対する神の摂理的な配慮を信頼することの二番目の結果を示しています。それは、神がすべてのものの中で最も偉大な与え主であるように、私たちも喜んで与える者になるということです。

イエスが、父なる神が私たちの命を主権的に支配することから生じるあらゆる恩恵を私たちに与えることを喜んでおられると語られたことに注目してください。神は愛であり、それゆえに与える方です。イエスは文字通り、ご自身が持つすべてのものを私たち一人ひとりに無償の贈り物として与えてくださいます。私たちはイエスの共同相続人となります。天国はまるで共同財産の領域であるかのようです（実際そうです！）。ですから、私たちがイエスと一つになると、イエスの持つすべての資源が平等に私たちのものとなるのです。これがどのように機能するか、以下に示します。

父は御子を愛し、それゆえ御子にすべてを与えてくださいます。イエスは私たちを愛しておられ、それゆえ御父から受けられたすべてを私たちに与えてくださいます。聖霊は私たちを愛しておられ、それゆえイエスとその御力についてすべてを私たちに明らかにしてください。イエスはこの三位一体の賜物計画をヨハネ16章12-15節で説明されました。

神は、ご自身が愛であるように、私たちが愛することを学ぶことを望んでおられるので、摂理的に、私たちが必要とするものすべてを与えてくださいます。与えるのに十分なものも含まれます。実際、神は常に私たちが個人的に必要とする以上のものを与えてくださいます。それは、私たちができる限り多くを与える喜びを持てるようにするためです。

世の人々は、神の愛と寛大さという性質に同意しません。そのため、世の人々はできる限り多くのものを蓄え、それを自分の楽しみのために、そして自分の将来に備えておこうと無駄な努力をします。真実は、私たちの将来を支えられるのは神だけです。なぜなら、私たちの人生に影響を与えるすべてのものを支配しているのは神だけだからです。私たちは、自分の将来に影響を与えるもののうち、ほんのわずかなものをコントロールできるのです。世の人々は、できる限り多くのものを自分のために取っておこうとします。神の愛と寛大さという性質に同意する人々は、できる限り多くのものを分け与えようとします。なぜなら、与え主である神が、私たちの必要を満たしてくださることを知っているからです。

これは人生と資源に対する根本的なアプローチです。しかし、これは確かにイエスの生き方です。イエスは例え話のために硬貨を借りなければなりませんでした。イエスは常に父の資源を与え、自分のために何も残しませんでした。この世で頭を置く場所はありませんでしたが、父の王国に私たち一人一人のために場所を用意してくださいました。イエスは父の愛と惜しみない与えの御性質の完璧な模範です。

ですから、イエスに従う者は、定義上、与える者であり、神の御心に従って人生を支配することを求め、それゆえに、一時的な所有物であるすべてのものを、神の国と他者の必要にかなうように管理する者です。イエスはこう命じました。 **「あなた自身を、絶えず与える財布に変えなさい...」**

応用：

あなたの人生は、神の資源をできるだけ多く与えたいという願望によって支配されていますか？

デイリー・ジーザス・ニュース #189

これらの資源には、時間、あらゆる霊的な賜物、才能、能力、人生における学び、そしてもちろんお金が含まれます。神の本質が愛に満ちた与え主であるというイエスの教えに賛同する人々は、神の資源を喜んで与える者としてイエスに倣おうと努めます。

この態度はあなたを定義づけるものでしょうか？愛にあふれた与え主としてのイエスに、もっと深く同意するにはどうすればよいのでしょうか？